

府 中 市
子 育 て 支 援 施 設 個 別 施 設 計 画

令和6年3月
府 中 市

▼ 1. 計画策定の趣旨及び概要

1-1. 計画策定の趣旨

現在、府中市立の子育て支援施設として、保育所、放課後児童クラブ及び児童会館があります。その中の一部施設においては、老朽化の進行等課題を抱える施設も存在します。

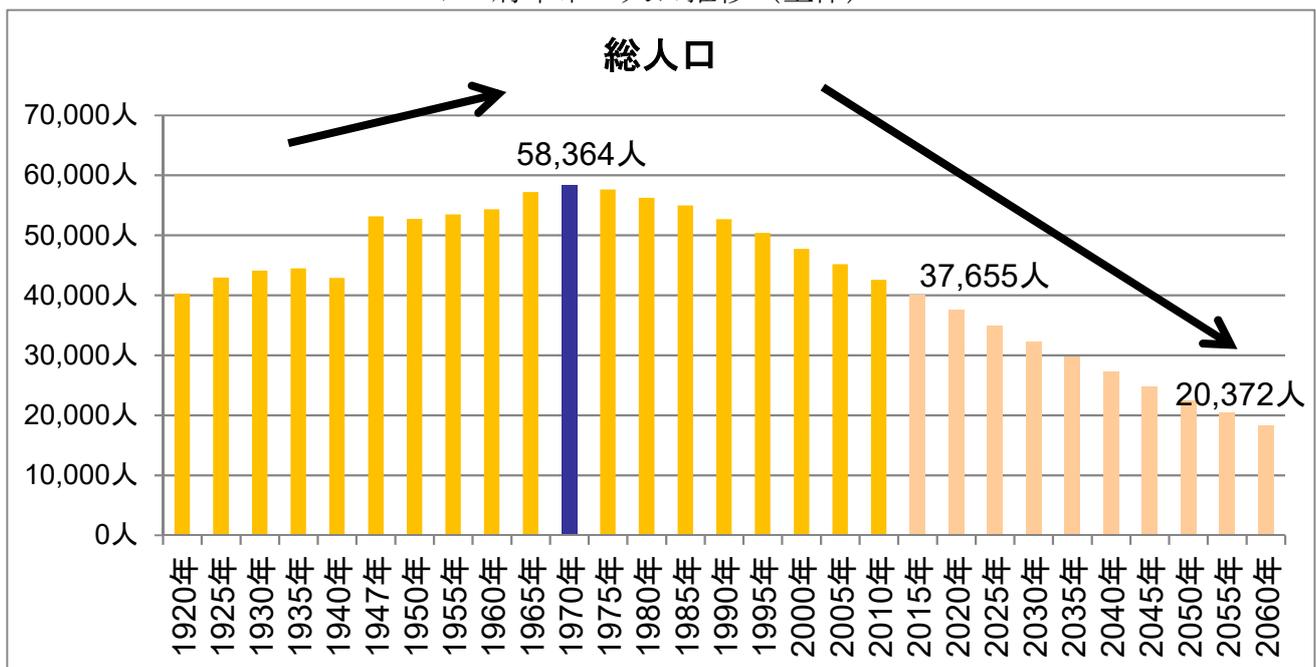
一方、府中市の財政状況は、厳しさを増しています。歳出においては、扶助費の増加が著しく、歳入においては税金の減少や合併算定替えの終了による普通交付税の減額など減少傾向が続いており、財政状況の悪化は、過去に類を見ないスピードで進行している人口減少により、さらに拍車がかかると考えられます。

府中市の人口は、今後40年間で大幅に減少すると予測されており、現在の人口37,655人（令和2年度国勢調査）が、国立社会保障・人口問題研究所（社人研）の推計によると、2055年には20,372人まで減少するとされています。このような状況の中で、全ての子育て支援系施設をこれまでと同様に維持管理していくことは極めて困難です。

しかし、子育て支援は府中市において将来を支える子どもの健全育成のために重要な施策の一つであり、また府中市こどもの国の主要施設である「府中市児童会館」においては、他県、他市からの来館者も多く、府中市における人流を作り出す拠点施設の面も持ち合わせています。

以上を踏まえ、持続的かつ安定的な管理・運営を可能とし、子育て支援施策の充実や人流創出の拠点となることなどの目的を達成するため、この基本方針を策定するものです。

▼ 府中市の人口推移（全体）



資料：「国勢調査」、社人研「将来人口推計」

1-2. 概要

- ・本計画は、平成28年3月策定の府中市公共施設等総合管理計画（以下「総合管理計画」という。）に基づく次の3つの方針をふまえ、子育て支援系施設の整備の方向性について具体的に示したものです。

【数量に関する基本方針】

- ・統廃合が進んでおり、旧園舎等については解体するなど数量の削減に努めます。

【品質に関する基本方針】

- ・子どもが日常的に使用する施設であるため、定期的な点検を行い、予防保全型管理により施設の安全性を確保します。

【コストに関する基本方針】

- ・水道光熱費の削減のため、省エネルギー化を図ります。

▼2. 計画期間

総合管理計画の最終年度に合わせ、令和37（2055）年度までとし、令和5（2023）年から令和7（2025）年までを第1期とし、以後10年ごとに第2期、第3期及び第4期に分け、期ごとに見直しを行います。また、その他の計画や事業との整合を図るとともに、財政状況や制度改正等、計画の前提条件に変更が生じた場合には、必要に応じ見直しを行います。

年度	R5～R7	R8～R17	R18～R27	R28～R37
個別施設計画	策定			
	第1期	第2期	第3期	第4期

10年ごとに見直し

▼ 3. 対象施設

N o.	施設名	築年	構造	建物延床 (㎡)	施設の状況
1	府中市立土生保育所	S49 H10	鉄筋コンクリート造 鉄筋コンクリート造	600.47 180.58	54点/100 54点/100
2	府中市立広谷保育所	H21	鉄筋コンクリート造	1856.50	72点/100
3	府中市立栗生保育所	S53	鉄筋コンクリート造	785.39	62点/100
4	府中市立下川辺保育所	S52 S55	鉄筋コンクリート造 鉄筋コンクリート造	664.76 61.48	53点/100 47点/100
5	中須保育所	S50 S54	鉄筋コンクリート造 鉄筋コンクリート造	704.06 46.50	50点/100 50点/100
6	府中市立協和保育所	S52 S56	鉄筋コンクリート造 鉄筋コンクリート造	488.96 98.92	50点/100 50点/100
7	府中市立緑ヶ丘保育所	S53	鉄筋コンクリート造	805.19	39点/100
8	府中市立上下保育所	H15 H15	木造 鉄筋コンクリート造	1476.54 31.53	75点/100 75点/100
9	旧吉野保育所	不明	木造	211.73	50点/100
10	国府保育所	H22	鉄筋コンクリート造	1610.28	75点/100
11	旧矢野保育所	S58	木造	359.81	40点/100
12	府中市こどもの国「児童会館」	H30	鉄骨造	1346.02	100点/100

▼ 4. 課題

○各保育所

人口減少に伴う保育所の利用者数の変化に合わせ、将来的な公立保育所の役割を視野に入れた施設の改修、更新の取り組みや、大規模改修の実績がなく老朽化の進んでいる施

設の効果的な改修を行うことにより、長寿命化を進めて更新費の縮減を図る必要があります。

また、府中市所有の子育て支援系施設のうち廃所及び休所中の施設については存続や売却、跡地利用といった今後の動向を検討することが急務となっています。

○旧矢野保育所

現在は、府中市立上下南小学校放課後児童クラブ専用棟として使用しています。築年数が約40年となり、老朽化が進行していますが、緊急を要するものはないため、当面新たな投資は行わず、今後の実施場所について状況に応じて検討していきます。

○府中市こどもの国「児童会館」

平成30年に新築しており、補修等を要する緊急的な課題はありません。当面は新たな投資はせず、存続していく方針です。しかし、少額の施設使用料はあるものの入館料等の歳入はなく、運営費用に関しては単独市費でまかなっているため、今後生じる修繕費用等の捻出を目的としたサポーター制度などについて検討が必要です。

▼ 5. 優先順位の考え方

5-1. 今後の施設の対策

施設の劣化について、下記の評価基準を設定し、対象となる建物全般について屋上や外壁、建物内への立ち入りによる目視等による簡易劣化調査を行い、その結果及び施設の利用人数など施設の状況を加味した上で優先順位を検討します。

目視による評価基準【屋根・屋上、外壁】

評価	基準	配点
A	概ね良好	100点
B	局所、部分的に劣化が見られるが、安全上、機能上、問題なし	75点
C	随所、広範囲に劣化が見られ、安全上、機能上、低下の兆しが見られる	40点
D	随所、広範囲に著しい劣化が見られ、安全上、機能上、問題があり、早急に対応する必要がある	10点

経過年数による評価基準【内部仕上、電気設備、機械設備】

評価	基準	配点
A	概ね良好	100点
B	局所、部分的に劣化が見られるが、安全上、機能上、問題なし	75点
C	随所、広範囲に劣化が見られ、安全上、機能上、低下の兆しが見られる	40点
D	随所、広範囲に著しい劣化が見られ、安全上、機能上、問題があり、早急に対応する必要がある	10点

5-2. 今後の施設の対策

今後の施設の対策については、建物ごとの重要性（A～C）及び老朽化度（A～C）に基づき、優先順位を決めて実施することとします。

棟ごとの重要性については、地域ごとの保育需要、利用状況、コストの状況等により判断することとします。また、利用する児童の特性、配慮を必要とする状況等から公立保育所の意義、維持存続させる必要性も十分踏まえたうえで総合的に判断します。

老朽化度は経過年数を基本としますが、劣化損傷の程度や耐震性等についても考慮して判断することとします。

重要性

- A・・・入所需要の動向から施設の機能を実質的に確保、存続させる必要がある建物
- B・・・入所需要の動向から施設の機能を実質的に確保、存続に向けて検討する必要がある建物
- C・・・入所需要の動向から施設の機能を実質的に確保、存続させる必要がない建物

老朽化度

- A・・・建築後または大規模改修後、10年未満の建物
- B・・・建築後または大規模改修後、10年以上20年未満の建物
- C・・・建築後または大規模改修後、20年以上の建物

建物の改修や建替えの際には、まず重要性を基本とすることとし、これに老朽化度を加えて総合的に判断することで優先順位を決めていきます。

具体的には、重要性がAの建物は劣化が進んでいる建物から優先的に対策を講じます。また、重要性がBの建物は老朽化度を考慮のうえ、他の施設との統合や複合化を含めて対策を検討します。重要性がCの建物は基本的に取壊しを前提としたうえで、対策を検討していきます。

▼6. 基本方針

子育て支援系施設は、児童とその保護者にとって安心安全に利用でき、児童の健全育成を担うという重要な役割を持っています。民間事業者の専門性を活かした運営・管理を導入しつつ、施設の整備方針については市が決定し、必要な施設の大規模修繕を行い、子育て支援施策の充実を図ることが重要です。

施設の整備方針

次の視点に照らし、計画的な実施を検討します。

- (1) 利用価値の向上・・・複合化、多機能化、IT化、バリアフリー化等
- (2) 安全性の向上・・・耐震化、外壁改修、バリアフリー化等
- (3) 省エネルギー化・・・照明のLED化等

なお、老朽化が進行した必要な施設については、市の建築担当又は専門業者による診断を実施し、長寿命化工事又は建替えを検討します。

▼ 7. 年次計画・対策費用

(千円)

	R5	R6	R7
府中市立土生保育所		休所→	方向性について検討 ————→
府中市立広谷保育所	屋上防水修繕 300 ————→	屋上防水修繕 300 ————→	屋上防水修繕 300 ————→
府中市立栗生保育所			
府中市立下川辺保育所	庇等劣化改修 300 ————→	庇等劣化改修 300 ————→	庇等劣化改修 300 ————→
中須保育所		方向性について検討 ————→	
府中市立協和保育所	休所中→	方向性について検討 ————→	
府中市立緑ヶ丘保育所		方向性について検討 ————→	
府中市立上下保育所			
旧吉野保育所			方向性について検討 ————→
国府保育所			

旧矢野保育所			
府中市こどもの国 「児童会館」			

※上記の対策費用は実際に積算したもののほか、公共施設等管理システムにより試算している費用であり、この計画により予算が確定されるものではありません。

▼ 8. 日常点検の実施

施設の安心・安全の確保、予防保全を行い適切な予算の確保につなげるために、日常点検を実施します。

- (1) 日頃のチェック・・・日々の業務の中に点検の視点を導入して、五感を使って変化に気づくようにします。
- (2) 定期点検・・・年に1度施設の点検を行います。